

2022年 第14回神奈川県春季少年少女空手道選手権大会

- 兼 2022年 第22回全日本少年少女空手道選手権大会 予選会・二次予選会
- 兼 2022年 第11回関東少年少女空手道選手権大会 予選会
- 兼 2022年 第30回全国中学生空手道選手権大会 神奈川県予選会
- 兼 2022年 第25回関東中学生大会神奈川県予選会（参考大会）

実施案内

- 1 主催・主管 神奈川県空手道連盟・平塚市空手道連盟
- 2 後援・協賛 (公財)全日本空手道連盟 平塚市 平塚市教育委員会
平塚市体育協会 県下各地区・市空手道連盟
- 3 開催日時 2022年5月29日(日) 役員集合(補助審判を含む)8時20分～
- 4 会場 ひらつかサン・ライフアリーナ(平塚市) 体育館駐車場使用不可(役員用のみ)
※駐車トラブル防止の為、来場者は公共交通機関をご利用ください(審判員も含む)
※入館する全ての者がコロナ対策をする(検温と手指の消毒・館内マスク着用等)
※IDカード不携帯者は、いかなる者も入館不可となる(県連会員登録必須)
※入館の際、全ての入場者は富士ソフト企画の配布する団体登録管理表の提出
※入館の際、全ての入場者は県連が配布する健康管理チェックシートの提出
- 5 入場制限 **出場選手実数分のIDカードを各団体に当日配布(団体戦出場1チームは1名とカウント)**
※競技を終えた選手と同行者は、競技終了後直ちに帰宅する
- 6 開館入場 **8時50分 小学生各学年男女選手・中学生(男女団体形・団体組手)**
12時30分 中学生(男女個人形・個人組手)
- 7 競技種目 (小学生)各学年別、各男女別の形個人戦・組手個人戦
※2022年第20回全少本選会出場権保有者は実施要項5に新学年で表示
①小学1年生は一次予選会
②小学2年生～6年生は二次予選会(一次予選会3位までの4選手)
③全少出場権保持者は関東少年少女大会への出場選手とする
- 8 競技種目 (中学生)※団体戦のメンバーは同一中学校在籍生徒(必須条件)
①(中学生団体戦)各中学校別、男女別の形団体戦・組手団体戦
②(中学生個人戦)各男女別の形個人戦・組手個人戦
- 9 実施要項 神奈川県空手道連盟ホームページ掲載(新着ダウンロード内参照)
- 10 申し込み ①申込期間 **【期日厳守】3月29日(火)～4月13日(水)**
(大会窓口) ②申込先 各団体より下記PCメールのみの受付:富士ソフト企画(株)
karate-youth@fsk-inc.co.jp 0467-47-5944 ※FAX不可
- 11 登録入金 **※実施要項18・19を参照(郵便局備え付け払込取扱票使用への変更)**
大会参加費用入金・県連会員入金
実施要項17の全空連会員登録費入金は、大会参加費入金口座とは異なるので注意
- 12 PCアクセス 神奈川県空手道連盟ホームページと入力 **※実施要項のダウンロード等**
神奈川県空手道連盟 事務局長 秋山 聡
PCアドレス satosiakiyama3104@gmail.com

実施要項

- 1 開催日時 2022年5月29日(日) 8時20分 役員集合(補助審判を含む)
審判会議 8時40分～(コート長のみアリーナ本部席前に集合)
補助審判員 8時40分～(アリーナ本部席前)
開館入場 8時50分～(小学生)(中学生男女団体形・団体組手)
午後入館 12時30分～(中学生男女個人形・組手)
※開会式及び閉会式は行わない
- 2 会場 ひらつかサン・ライフアリーナ(平塚市)体育館駐車場使用不可(役員用のみ)
※駐車トラブル防止の為、来場者は公共交通機関をご利用ください(審判員も含む)
※入館する全ての者がコロナ対策をする(検温と手指の消毒・館内マスク着用等)
※IDカード不携帯者は、いかなる者も入館不可となる(県連会員登録必須)
※入館の際、全ての入場者は富士ソフト企画の配布する団体登録管理表の提出
※入館の際、全ての入場者は県連が配布する健康管理チェックシートの提出
- 3 入場制限 **出場者実数分のIDカード(午前IDカードと午後IDカード)を各団体に当日配布**
※競技を終えた選手と同行者は、競技終了後直ちに帰宅する
- 4 大会協力 (審判員) **※出場選手数5名までは1名、9名までは2名、10名以上の団体は3名以上の協力を必須する**
(補助審判員) **※上記協力不可の団体は協力不可人数1名につき5000円の協力金を納付する**
※上記協力金については 団体戦出場1チームは1名とカウントする
- 5 シード権

※2022年第22回全少本選会出場権保有者(新学年で表示)		
小島実沙(小3年女子形)	浅野美紀(小4年女子形)	石山ゆい(小6年女子形)
金子祐大(小5年男子形)	星田蘭美(小5年女子組手)	

※2022年第30回全中本選会出場権保有者		
西谷中学校(男子団体形)	西谷中学校(女子団体形)	西谷中学校(女子団体組手)
新羽中学校(男子団体組手)		
- 6 競技方法 (公財)全日本空手道連盟競技規定及び本大会申し合わせ事項に基づく
※一部大会審判団の申し合わせ事項とする(小学生・中学生共有)
①県連IDカードを携帯する(常時携帯する事・IDカード不携帯は参加不可)
②道着の胸マークは団体名・道場名を必着とする
③組手用フェイスシールド・マイ帯を用意する(選手間の安全具等貸し借り禁止)
④待機中はマスク着用(形演武中は任意とする)
- 7 競技種目 (小学生)各学年別、各男女別の形個人戦・組手個人戦
①小学1年生は一次予選会(形・組手共にトーナメント方式)
②小学2年生～6年生は二次予選会(各一次予選3位までの4選手)
※前年度全国大会3位以内はシード参加選手(県予選会免除・実施要項5参照)
※全少本選会への県代表は各カテゴリー2名(シード参加選手を除く)
※関少大会への県代表は各カテゴリー3名(全少シード選手を優先する)
※コロナ対応による代表人数変更の可能性あり注意の事(昨年全少は代表1人)

- 8 安全具 (小学生) 全日本空手道連盟指定・検定の安全具を使用 (検定品以外の防具は使用不可)
リバーシブル拳サポーター、メンホーVI以降、ボディープロテクター
ファールカップ (小学3年以上必須)、シンガード・インステップガード
- 9 小学1年 **小学1年生のみ保護者1名の入場を認める (フロアでの声援と撮影を厳禁とする)**
 <形> フラッグ制とする (2名同時演武・決勝のみ1名演武)
 ①ベスト8が決定されるまで全空連基本形1～4より演武する (繰り返し可)
 ②ベスト8決定以降は、①で使用していない基本形・全空連第1・2指定形より選ぶ (繰り返し可)
 <組手>
 ①トーナメント制 (6ポイント先取・フルタイム1分)
 *双方同時6ポイント以上の場合には加算ポイントの多い選手を勝ちとする
 *双方同時6ポイント以上の加算ポイントが同点の場合には判定となる
 ②3位は2名、但し代表順位を決める決定戦を行う
 ③10セコンドルールを適用しない
- 10 小2年～6年 **保護者の入場は認めない**
 <形> 得点制 (WKF得点形式5点～10点の1回採点) 下記①と②の合計点
 ①全空連基本形1・2・3・4より選ぶ
 ②全空連第1指定形及び第2指定形より選ぶ
 <組手>
 ①リーグ戦方式 (競技時間はフルタイム1分30秒・6ポイント差)
 ②10セコンドルールを適用する
 ア、勝ち数で順位を決める
 イ、同数の場合はポイント数の得失点差
 ウ、同点の場合はポイント数の多い選手
 エ、尚、同点なら再試合となる
- 11 競技種目 (中学生個人戦) 各男女別の形競技及び組手競技
 ①令和4年3月開催中学生選抜大会 (みらい君杯) 優勝者は全中シード選手となる (全中シード選手となる為、県予選参加不可となる)
 ②全国大会への県代表は各カテゴリー2名・2団体
 ③関東大会県代表は各2名 (埼玉県10月開催予定) (全中スーパーシード選手を優先した出場枠となる)
 ④3位は2名となるが、第3・4代表の順位戦を行なう
 (中学生団体戦) 各男女別の形競技及び組手競技
 ①団体戦のメンバーは同一中学校在籍の生徒で構成される (必須条件)
 ②全国大会への県代表は各カテゴリー2チーム
 ③関東大会県代表は団体2チーム (埼玉県10月開催予定) (全中スーパーシード団体を優先した出場枠となる)
 ④3位は2名となるが、第3・4代表の順位戦を行なう
※コロナ対応による代表人数変更の可能性あり注意の事

12 競技方法

《 個人形 》

フラッグ制・トーナメント方式

※形は全空連指定形リスト・得意形リストより選択する

※2名同時演武（斜め入場）準決勝より（3位決定戦含む）1名ずつ演武

①1・2回戦は第1指定形（繰り返し可）

②3回戦は第2指定形

③4回戦以降は得意形（3回戦までに使用していない指定形は可・繰り返し可）

※トーナメント表確定後、ラウンド数と演武形確認表の公開をする

《 個人組手 》

《 団体組手 》 トーナメント方式（ルールは同様とする）

①競技時間はフルタイム1分30秒・6ポイント差

②10セコンドルールを適用する

③3位は2名となるが、第3・4代表の順位戦を行なう

《 団体形 》

出場数が5チームを超える場合は、下記得点制

①第1ラウンドは全空連第1指定形より演武する

②第2ラウンドは全空連第2指定形及び第1ラウンドで使用していない指定形
又は得意形より演武する（第2ラウンドが決勝及び順位決め戦の場合同様とする）
（第3ラウンドがある場合は、第2ラウンドで演武した形の繰り返しを可とする）

《 団体形 》

出場数が4チーム以下の場合は、下記得点制

※下記①と②の合計点（WKF得点形式5点～10点の1回採点）

①全空連第1指定形より演武する

②全空連第2指定形及び第1ラウンドで使用していない指定形又は得意形より演武する

13 安全具

（中学生）

JKF指定・検定品、（他の安全具では出場不可）

①拳サポーター（赤・青）・ニューメンホー（Ⅵ・Ⅶ）・シンガード・インステップガード

②ボディープロテクター（男女共に道着内に必着）

③ファールカップ（男子は道着内に必着）

14 参加資格

①神奈川県空手道連盟加盟団体に属し、本年度の全空連会員及び県連会員登録済みの者

②他の都道府県での全国大会予選会重複出場登録不可

③神奈川県内に所在地のある小学校及び中学校に在籍している事

※全空連会員登録及び県連会員登録を必須とする

〒234-0055 横浜市港南区日野南 2-22-20 事務局長 秋山 聡

Email satsiakiyama3104@gmail.com (Eメールでの受付)

15 参加料

（小学2年生～6年生二次予選出場費は無料）

個人種目 1種目出場 / 3,000円・2種目 / 6,000円・団体1チーム / 6,000円

※必ず4月1日（金）～13日（水）の間に振り込み事（出場費等の返金不可）

16 申し込み

（1）申込期間 【期日厳守】 3月29日（火）～4月13日（水）

（2）申込先 各団体より直接下記富士ソフト企画(株)PCメールへ申し込み

(大会申し込み窓口) karate-youth@fsk-inc.co.jp

(3) 上記、県選手権大会のメールアドレスと間違えないよう申し込みの事 (期日厳守の事)

- 17 全空連会員 **全空連会員登録**と入金方法の詳細 (全空連会員カードの発行・一年登録 2,000 円)
- ①新規登録 (各自がインターネット上からの会員登録をする) 全日本空手道連盟のホームページの【2022年度会員登録】メニューへアクセスして会員登録を行う (登録料 2,000 円の入金は、会員ごとのクレジット決済またはコンビニでのお支払い)
 - ②更新登録 (各自が全日本空手道連盟のホームページの【JKF 会員マイページ】(メニューへアクセスして会員登録の更新を行う) (登録料 2,000 円の入金は、会員ごとのクレジット決済またはコンビニでのお支払い)
 - ③上記インターネットのご使用が出来ない方は、所属団体の代表を通して下記浦崎へ連絡の事
 - ④全空連会員新発行カードの発送について (会員登録住所へ全日本空手道連盟より直接送付)
 - ⑤全空連会員新発行カードの有効期限については、マイページ登録画面で確認可能

問合せ先 会員普及部会 事務長 浦崎真仁 090-2163-9877-
会員普及部会メールアドレス<kanagawa.kaiinfukyuu@gmail.com>

- 18 県連会員 **県連会員登録**と入金方法の詳細 (県連IDカードの発行)
- ①大会参加者は2022年度県連会員登録を必須とする
 - ②申請中の場合は申請書の提示により臨時会員証の発行をする (不携帯は参加不可)
 - ③県連会員登録料一律 1,000 円 (大会中止の時の返金不可)
 - ④県連会員申込書入力には会員申込書の灰色セルに必要事項を入力して下さい
※会員情報の誤字等による再発行は、再発行費用として1枚1,000円となる

県連会員問い合わせ先 富士ソフト企画
神奈川県連 会員申込窓口<kanagawakarate.entry@gmail.com>

- 入金方法
- ①大会参加費の口座とは別です。大会参加費と一緒に振り込まないでください。
 - ②団体ID、大会名、団体名 (必ず県連の登録名) も記載すること
 - ③県連会員登録料 (会員証) : 1,000円/人

入金先

振込口座：みずほ銀行 横浜中央支店 (普) 1311342
神奈川県空手道連盟 会員普及委員会

入金問合せ先 上記17を参照、会員普及部会・事務長 浦崎真仁まで

- 19 **参加費振込**
- ①大会参加費、プログラム代は郵便局「払込取扱票」を使用して払い込むこと
 - ②下記の記入例を参考の上、記入のこと 振込期間4月1日(金)～13日(水)
- 注1・通信欄に大会名、登録団体名、入金内訳、依頼人欄を正確に記入の事

(口座記号番号) 00270-6-111332 加入者名 神奈川県空手道連盟
* 問い合わせ先 財務部会 部会長 吉本秀之 090-1549-6766

口座記号・口座番号・加入者名を記入
0270-6-111332

金額を記入（申込と差異ない金額）

払込取扱票

振替払込請求書兼受領証

口座記号 00 02706 111332

金額

加入者名 神奈川県空手道連盟

大会名 参加費 団体名 プログラム 冊 =

依頼人の住所 依頼人名 電話番号

依頼人名 記入

正確に記入の事

* 通信欄に大会名・団体名・申込内容を記入してください

- 20 表彰 個人各種目ベスト8入賞選手に賞状、1位～3位（2名）までにメダルを授与
団体競技ベスト4入賞選手全員に賞状、1位～3位に盾（1団体に1個）を授与
表彰は種目毎に行う（表彰対象選手は試合後そのまま待機の事）
- 21 傷害処理 選手は健康保険証を持参すること（大会当日の医療行為は応急処置のみとする）
- 22 抽選会 本大会実行委員会の指名する運営委員によりトーナメントの作成をする（リモート開催）
運営委員（事務局、大会部会、財務部会、審判部会、強化部会）
- 23 審判員 8コート設営、120名の審判員（補助審判を含む）を募る
コートテーブルは補助役員を廃止し、当日の審判員と登録された補助審判が務める
※選手を登録する団体は、役員・審判員若しくは補助審判員の登録・協力を必須とする
※出場選手数5名までは1名、9名までは2名、10名以上の団体は3名以上の協力を必須する
※上記協力不可の団体は協力不可人数1名につき5000円の協力金を納付する
※上記協力金については団体戦出場1チームは1名とカウントする
※審判（補助）は2022年県連会員登録を必須とする
※審判（補助）実務中マスク着用・県連配布ビニール手袋着用
- 24 緊急連絡 緊急時の連絡は各道場の所属長とする
- 25 表彰 ①形、組手とも3位までにメダルを授与、ベスト8以上に賞状を授与
②表彰は、各種目決勝戦終了後、随時実施する（表彰対象選手は競技場内で待機する）
- 26 安全対策 ①参加選手は、必ず「スポーツ安全保険」に加入する
②当日の事故は、大会ドクターが応急処置をする

- 27 運営会議 リモートでの実施 (①プログラムデータの作成チーム・②トーナメント表の作成チーム)
 ①事務局、大会部会、審判部会、富士ソフト企画
 ②事務局、強化部会、大会部会、富士ソフト企画でのトーナメント表の作成
- 28 コート設営 8コート設営予定
- 29 選手欠席 入場時バーコード読み取りチェックを受けなかった選手は欠席扱いとなる
団体受付の際、受付係へ欠席選手名を必ず報告の事

大会参加上の注意の詳細 (連絡責任者・選手)

※当日の選手登録・変更不可、再度確認の事 (学年の記入間違い・申し込み忘れ等)

- 《注意入館》 ※入館する全ての者が個人としてのコロナ対策をする (館内マスク着用等)
 ※入館の際、全ての者が検温と手指の消毒を行い、県連 ID バーコードチェックを受ける
 ※IDカード不携帯者は、いかなる者も入館不可となる (県連会員登録必須)
 ※入館の際、全ての入場者は富士ソフト企画の配布する団体登録管理表の提出をする
 ※入館の際、全ての入場者は県連が配布する健康管理チェックシートの提出をする
- 《応援》 ①応援は拍手のみ (選手同士のハイタッチ・握手の禁止)
- 《受付》 ①上記終了後、団体毎に受付をする
 ②プログラム1冊200円予約販売と当日販売 (各団体への無料配布無し)
 ※中止となった場合プログラム代金の返金不可
 ※トーナメント表の公開 (トーナメント表確定後、県連HPに掲載)
- 《服装》 ①全空連競技規定による服装、その他の順守(空手着の袖、裾の長さ等)
- 《更衣》 ①更衣室を利用する
- 《飲食》 ①更衣室での飲食は禁止 (昼食等は観客席等を利用)
- 《喫煙》 ①全施設内喫煙の禁止
- 《体育館利用上の留意事項》
- ①昼食は観客席を利用可。役員・審判員、補助役員は会議室を利用の事
 ②フロアー・更衣室内での飲食は禁止
 ③素足のままフロアー外へ出ないこと (喫煙は館外の指定された場所のみ)
 ④ゴミは各自持ち帰りの事 (各出場団体徹底)
 ⑤廊下・ロビーでのウォーミングアップや練習は厳禁 (アップは多目的室を使用する)
 ⑥体育館のコンセントは使用不可 (ビデオ等の電源使用は電力の盗難行為となる)
 ⑦フロアー内でのビデオ・写真撮影禁止 (観客席からの赤外線照射等の厳禁)
- 《開会式》 ①開会式はなし (第一競技出場者は各コートでバーコードチェックを受ける)
 ②第一種目の出場選手は出場する各コート赤・青のコーナーに分かれて待機する
 ③他の選手は観客席で待機する (出場選手はアナウンスに従い各コートに集合する)
- 《閉会式》 ①閉会式なし (各競技終了した選手は速やかに退館の事)
- 《招集》 ①各ラウンドでの挨拶なし、選手は出場する各コート及びコーナーに各自移動
 ② コール (呼び出し) 時の不在は、棄権扱いになる